

次のリーダーが育っていますか？

マネージャーと部下とのコミュニケーションが不足していませんか？

改善活動において現場を巻き込めていますか

## 職場改革実践研修

意識とコミュニケーションを変革し、職場を変える

職場改革実践研修は「意識とコミュニケーションを変革し、職場を変える」をテーマに「職場改革」を実践する研修です。

### 3つの視点

1. 職場活性化
2. コミュニケーション活性化
3. マネージャーとしての「自分が源泉マインド」

### この研修が目指すもの

日本生産性本部の職場改革実践研修は、職場の現実に即した実践的な演習を通じてリーダーシップとコミュニケーションの基本を学び、職場の中に継続的な自己革新の営みを根付かせることを目的とします。

- ◎ 自らの役割を正しく理解するリーダーが欲しい。
- ◎ 職場の中に「気づき」に対する意識を定着させたい。
- ◎ 自発的な改革の気風が職場に欲しい。
- ◎ 知見に基づく合理的課題解決を実現したい。
- ◎ 職場の中に改革を継続するムーブメントを生み出したい。
- ◎ コミュニケーションを改善し、成功と失敗のナレッジを職場で共有したい。
- ◎ 職場改革が、個々のチームメンバーにメリットがあることを理解させたい。



## 研修の特長

### 1. 参加者自ら気づく体験型研修

～ 心理学をベースにした心の琴線に触れるプログラム～

交流分析・論理療法・NLP(神経言語プログラミング)・人間性心理学がベースです  
本研修は、カールロジャースらの人間研究センター(米国)から生まれた、ホンネとホンネの交流を行う集中的なグループ体験手法である「構成的グループエンカウンター」という教育手法などの心理学をベースに、上記に挙げた心理学の要素を取り入れた演習やビジネスゲームを開発、プログラムの中で実施しています。通常の研修とは全く異なり、心理ゲームや体験演習の中で自分の感じたこと、考えたこと、行動、人との関わり方を、第三者的視点で振り返ったり、グループでの意見交換を通じて、“気づく”楽しい探求プログラムです。従ってスクール形式の座学ではありません。

### 2. 知識・スキル習得により行動変容に焦点

～ 自分自身について、「気づいた」だけでは、人は変わりません～

多くのモチベーション・アップ研修は、精神論で終始し、「変わらなくてはいけない」、「変わりたい」と思わせ、一時的にやろうという感情を盛り上げるだけで、終わってしまいがちです。  
本研修では、気づきだけで終わらず、さまざまな演習を通じて、「行動できること」(行動体験)、「成果を出せる」(成功体験)を体感していただき、具体的な業務に反映させることを志向します。

## 研修の特長

基本提案は、2泊3日の集合研修を2回で、間に参加者各自の職場で、自身で決めた「職場改革」に取り組んでもらうという構成になっております。研修で習ったことを自身が職場で実践していただくプログラムのため、ありがちな「研修のための研修」にはなりません。

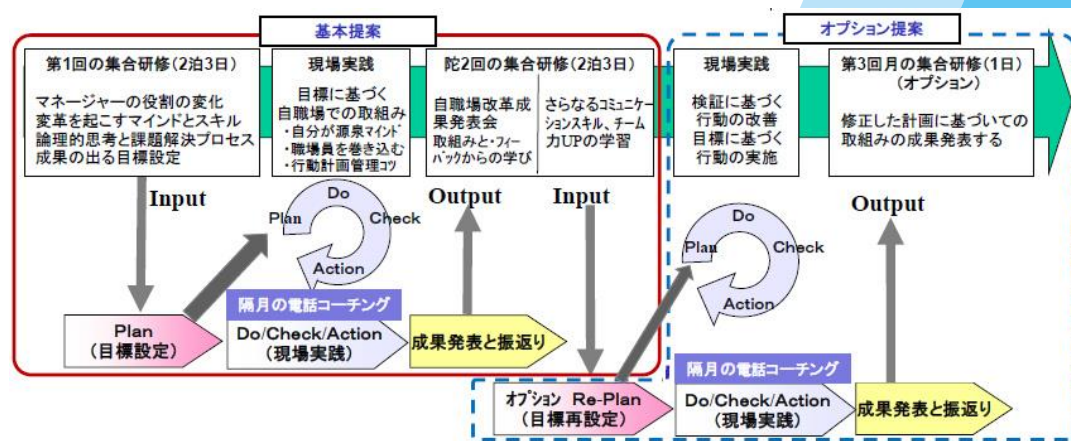
第1回集合研修から、第2回ご研修の間は、御社とのご相談にて決定しますが、短期で1ヶ月で開催する場合と、3～6ヶ月、あるいは1年というケースもあります。3ヶ月以上の場合、月1回の電話コーチングを導入頂きますと、効果的です。

また職場改革の成果を高める場合は、基本提案にプラスしてオプション提案を合わせて行っていただく有効です。オプションでは第2回集合研修の発表で受けたフィードバックを受けた点を修正し、後半で習得したコミュニケーションスキルを用いて、職場メンバーとチーム力を上げてテーマとした課題にもう一段深く取り組んでいただきます。

**研修期間** : 2泊3日×2回+オプション1日

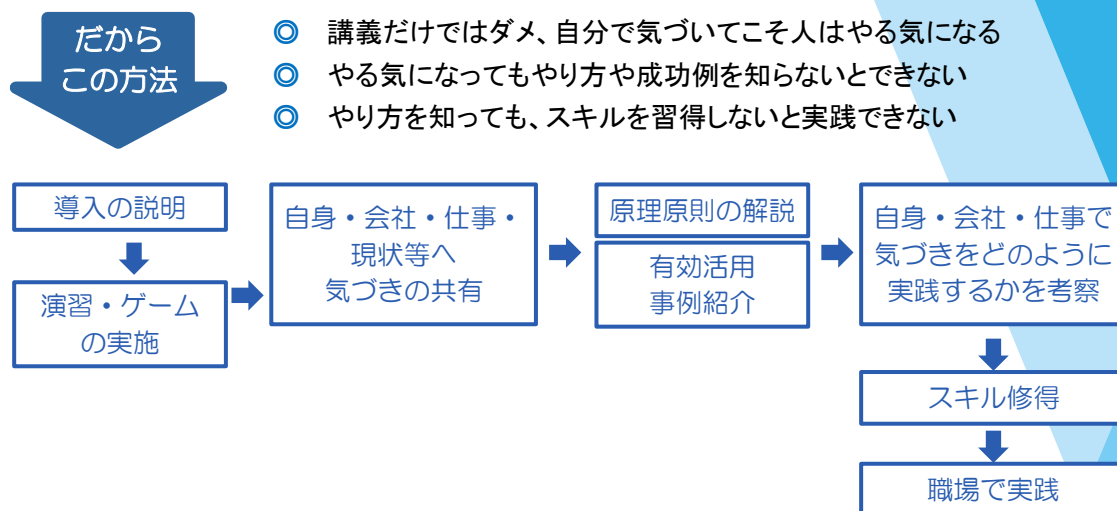
**研修場所** : 演習を行うため10名で100㎡以上、机椅子をたたんで移動出来る部屋(階段教室や固定のテーブルは不可です)。

**受講者数** : 各生産ライン及び各セクションのマネージャー10名程度  
(24名を越える場合は応相談)



## 研修の基本的な進め方

まず各パートで、簡単な導入説明をし、演習やビジネスゲームを実施します。そこから気づいたこと学んだ事を参加者間で共有化します。その後、講師が原理原則から気づきが学びを理論的に解説。次にそれを活かし実践している他社事例をお伝えし、最後に参加者自身として「気づいた、学んだことをどのように仕事に活かすか」を検討・発表することがワンセットになっています。



## 研修の流れ

学習テーマ	内容とポイント
職場改革の必要性	組織は変革をし続けないと、生き残ることができないことを理解する
リーダーの役割・期待・能力	リーダーの役割・期待とその変化を理解し、リーダーに必要な能力を把握する
コミュニケーション&チームワーク	自らコミュニケーションを振り返り、チームワーク向上の鍵を実習を通じて修得する
ロジカルシンキング	論理的思考の必要性を理解し、演習を通じて実務で使えるように修得する
課題解決プロセス	課題解決を論理的なステップを踏んで進める方法を実習を通じて修得する
職場課題改革・行動計画	職場課題を解決プロセスを使い分析、職場改革テーマを選定、行動計画書に落とす
職場で改革に取り組む	研修後、職場に戻りメンバーを巻きこんで職場改革活動の取り組みへとつなげて行く

問い合わせ先

公益財団法人日本生産性本部 コンサルティング部

〒150-8307 東京都渋谷区渋谷3-1-1

TEL: 03-3409-1130 FAX: 03-3797-1810

E-mail: [consul.info@jpc-net.jp](mailto:consul.info@jpc-net.jp)

